

カマキリ

森山

しょーう

六月十九日、おじりちかんからカマキリを
もらいました。おじりちかんが公園でつかま
えたらもうです。ぼくのお友達でさだてさんさ
づるごとにしました。

六月二十一日、エサをつかまえ三時間が空
かつたので、サーキモンのおさしみをあげまし
た。カマキリは、さしいしは、サーキモンのあ
ぶらをなめていいへん次にサーキモンを食べまし

た。たぶん自分の中には、カマキリを食べたりする
ことをはじめて知りました。

六月二十三日公園でつかまえたセミに
とバッタ二ひきをカマキリのかごに入れまし
た。それしたら、セミを食べるかなかー

と言いました。ぼくは、セミがカマキリより
大きいので食べられないだろうと思いました。
セミを食べるかなかー

ミとバッタは、しばらくテニキませんでした。
つてりる人だと思います。しばらくすると、
バッタが自らカマキリのほうに引き寄せました。
すろとカマキリは、ものすごく速いで、食
べました。夜になると虫がごの匂うから、
み一人み一人で
とまこえきをしました。ぼくはセシカマキリ
につかまつたのかなあと見て、見にいきました
しむすると、見えう通りカマキリがセシの
頭をつかまえて食べていました。カマキリが
ものすごいのはやさでつがまくちとかまくじ
と思いました。

六月二十九日、ぼくは、すぐリモのを見つ
けました。虫ができるの上のはうに、カマキリが
金までをうでに、カマキリが
りしました。でも、何日たつてもカマキリの
赤ちゃんは、うまれませんでした。お父さん
が、
オスとメスが
うべしていなかつたら、か

と書いたのでがガマの太まづと思いま
した。えのあと何も生まれなかつたので、
ぼくは、すつかり太まづのコロをあずれて
ました。

七月二十九日の朝、びっくりするほどがあ
きました。ぼくがリビングでねころんでいた
らカマキリの赤ちや人が出てきてぼくの目の
前でボーズをまました。ぼくは、
うもしかして

とせん人で、虫がゴを観に行きました。す
と、たまごがふかしてられて、カマキリの赤ち
や人が、たくさんいました。中ににはぼうし
てりる土のもりました。天井はうやかべに、
8ひきアリました。

カマキリの赤ちや人は、とてもかわいい
ので大事に、育てます。

20字×20行(400字)